

#### 4 <待機児童解消と入園に関すること>

平成 22 年 3 月に策定した長期計画において、将来需要を見据えて 5 年間に 1 9 2 3 人の定員拡大を計画しました。更に昨年度から待機児が急増していることを踏まえ、平成 22 年度から 24 年度までを保育所集中整備期間と位置づけ、定員増を前倒しで取り組んでいます。集中整備期間の初年度である本年度においては、来年 4 月に向け、私立認可保育所 5 施設の開設を予定しており、内 1 園は 11 月に開設しました。

保護者の送迎の負担等の面からも兄弟が同じ保育園に通われることが、最も良い状態であることは理解しています。しかし、多くの待機児童がある中で、兄弟を揃えることのみの特化して、今以上加点することは、公平性の面からも困難なことと考えます。

なお、同点選考の中では、兄弟を揃える入園については配慮しています。

ご不明な点などありましたら、お問い合わせいただければと存じます。

(担 当)

児童青少年部保育課  
管理係 小 野